ラ・アトレ

宿泊事業に参入

17年2月京都で開業

狭小地の再生を展開

ラ・アトレは京都で11件の宿泊施設を運営するゲストハウスイン（京都市下京区、中村ひとみ社長）と協業し、宿泊施設事業に参入する。初弾として、「LAホテル京都」（京都市南区、全26室）を17年2月に開業する。狭小地の活用を再生を図る事業の一環として、JR京都駅徒歩10分に立地する4階建てをリノベーションする。

客室は22～41平方㍍。訪日外国人や国内観光客の長期滞在利用を想定し、ファミリータイプの部屋も確保するほか、客室ごとにキッチン、ランドリー、浴室を備える。ホテルの運用はゲストハウスインに委託する。

同社は東京・浅草や福岡など訪日外国人観光客の多い街で、利便性の高い小規模な物件を対象に同様の再生事業を展開する方針だ。